

第 57 回記者懇談会のご案内

5 月 25 日（日）～5 月 30 日（金）に開催されます日本地球惑星科学連合 2025 年大会におきまして、下記の日程で記者懇談会を開催いたします。

取材活動で大変お忙しいところ恐縮ですが、ご出席いただければ幸いです。なお、今回は現地対面開催のみとし、オンライン中継は行いません。また、過去に行っていました懇談会終了後の懇親会は今回も実施しません。皆様のご理解をお願い申し上げます。

本懇談会に参加されます報道関係者の方は、当日会場にお越しく下さい。なお、報道関係者・記者の方は、学会会場への入場には、事前登録が必要なおことにご注意ください(下記参照)。

記

第57回 日本地震学会 記者懇談会

日時：2025年5月25日（日）17:45～18:45

開催方法：学会会場における対面開催（オンライン中継はありません）

開催場所：幕張メッセ国際会議場 2 階 202 室(千葉市美浜区中瀬 2-1)

なお、学会会場への入場には、報道関係者・記者の方は、事前登録（以下の URL を参照）が必要となります。

<https://sites.google.com/jpgu.org/jpgu-press-team>

出席者：久家慶子（会長）、篠原雅尚（広報委員長）、
地震学会役員、広報委員、地震学会会員

1) 地震学会の活動、2025年度の事業計画の紹介（久家会長）

2) 話題提供

山下 裕亮 さん（宮崎公立大学 准教授）

講演題目

「日向灘の地震活動の特徴」

講演内容

九州東方の日向灘では、昨年 8 月に Mj7.1 のプレート境界地震が発生し、最大震度 6 弱を観測したことに加え、南海トラフ地震臨時情報がはじめて発表され、社会的にも大きな注目を集めました。しかしながら、日向灘では昨年 8 月のような地震は過去に何度も発生しており、特に宮崎市沖の日向灘南部では 30 年程度の間隔で M7 級のプレート境界地震が発生してきました。南海トラフ地震臨時情報は、今後も日向灘の地震がきっかけとなり発表される可能性が高く、日向灘の地震活動の特徴をあらかじめ理解しておくことが重要です。本講演では、日向灘の地震活動の特徴についてわかりやすく紹介します。

3) 質疑応答

連絡先・問い合わせ先（社）日本地震学会事務局

TEL: 048-782-9243、 e-mail: zisin@tokyo.email.ne.jp